



夕食づくりもお手のもの

合宿で「生きる力」を育む

通学合宿inさんぶの森

子どもたちの自立心や社会性、協調性を伸ばし、「生きる力」を育むことを目的に、「通学合宿inさんぶの森」が開かれました。10月5日から8日までの3泊4日、さんぶの森中央会館から学校に通う合宿に参加したのは、睦岡小学校・山武北小学校の4年生から6年生の児童16人です。

親元を離れ、日ごろ家族に頼っている買い物、炊事、洗濯、掃除など、地域のPTA役員の方々や青少年相談員の方々の協力を受け、自らが計画を立てて生活しました。

初日は、2校同時開催ということもあり、緊張していた参加者でしたが、すぐに打ち解けて友達になり、3グループで試行錯誤しながら生活しました。

友だちいっぱい増えたよ

「房総子どもかるた」山武市大会

歴史や風土、産業を遊びながら勉強できる「房総子どもかるた」での大会が、10月18日、成東文化会館のぎくプラザで開催されました。44枚の絵札には「ゆれて咲く県下菜の花房州路」や「九十九里長い砂浜いわし漁」など県内の地理が分かりやすく描かれています。大会は、子どもの目線で活動をする子ども会育成連絡協議会主催で、単位子ども会に加入する50人ほどの小中学生と、ジュニアリーダースクラブの川嶋さんら3人のメンバーが参加しました。



白熱した個人の部決勝戦

■大会結果(一部)(敬称略)

個人優勝 須磨 亮仁
準優勝 仲原 勇人
団体優勝 美杉野B(高学年)
花の小2トリオ(低学年)

自分たちのまちを再認識

さんむカルタづくり

愛着心を高めるきっかけ作りにしようと、11月1日さんぶの森中央体育館で『さんむカルタづくり』を開催。市青少年育成市民会議が主催し、市内の小中学生22人とその保護者の皆さんが参加しました。



さんぶの森公園や元気館などを散策して、自分達のオリジナルカルタを作成

今年も喜ぶ顔が見たくて

第3回健康福祉まつり

10月26日、「ふれあい山武～笑顔の福祉・笑顔で健康～」をテーマに、さんぶの森公園で、第3回健康福祉まつりを開催しました。

タワーをバックに設けられたステージでは、10時のオープニングから午後3時の終了まで、おはやしやバンド演奏など多種多彩な催しを披露。多くの人が目を留めていました。

また、ふれあい広場は、飲食品や手づくりの小物、各種展示など53店が並べられ、多くの人で賑わっていました。小物を販売していたグループは、「毎年楽しみにしてくれている人がいるし、かわいいと喜んでくれるその表情が嬉しくて頑張っ作っています」と、並べられた小物を次々と販売していきました。



「木の実を使って、一つ一つ手づくりなんですよ」と丁寧に説明していました